

令和3年7月吉日

グループホーム運営事業所 御中

PwC コンサルティング合同会社

「グループホームの運営及び支援内容等の実態把握のための調査研究」 事業所調査へのご協力をお願い

拝啓 盛夏の候、ますますご清栄のことと心からお喜び申し上げます。

このたび PwC コンサルティングでは、厚生労働省 令和3年度障害者総合福祉推進事業の国庫補助内示を受け、「グループホームの運営及び支援内容等の実態把握のための調査研究」を実施することとなりました。本調査では、国におけるグループホームの制度の在り方の検討の基礎資料とするため、グループホームの利用者の状況、支援の実態、支援の質の確保の取組等を把握することを目的に、アンケート調査を実施いたします。

ご多忙の折大変恐縮ではございますが、貴事業所が運営するグループホームにおいて、下記の通り調査にご協力いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 依頼事項

下記の調査概要および p.3 の「調査項目の全体像」をご参照の上、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

本調査では、①事業所票、②住居票、③ケース票の3種類の調査票をお送りしております。

なお、調査にあたっては、複数の調査票の情報を ID により紐づけるため、事前にグループホームの利用者 ID リストを作成頂きます。

利用者 ID リストについては、本事業終了時点である令和4年3月末まで貴事業所において厳重に保管頂き、その後は貴事業所において安全に処分頂くようお願い致します。

調査概要

1. 調査目的

グループホームにおける利用者の状況、支援の実態、支援の質の確保の取組等を把握することを目的として実施いたします。

2. 対象

グループホームを運営する事業所

3. 調査方法

メール送付

4. 調査票の種類

以下の3種類の調査票がございます。

①事業所票：事業所全体の基本情報、支援の質の確保・向上に向けた取組、退居者情報等

②住居票：住居単位の基本情報

③ケース票：利用者ごとの属性情報、支援の実施状況、一人暮らし等の実現可能性等

5. 調査期間

令和3年7月13日～令和3年8月3日

6. 回答の公表方法

ご回答いただいた内容は集計し、その結果を PwC コンサルティング合同会社のホームページ上に開示いたします。その際に、個人、住居名、事業所名、地域が特定されることはございません。

7. 結果の活用方法

本調査結果は、グループホームにおける利用者の状況や支援実態を把握し、厚生労働省においてグループホームの制度や運営のあり方について検討するための基礎資料として活用されます。

2. 添付資料一式

1. 事業所様向け依頼状※本状
2. 調査票一式 (①事業所票、②住居票、③ケース票)

3. 返送先

調査票は、mhlw231gh@researchworks.co.jp 宛にメールにてご返送ください。

なお、ご返送の際は 1 事業所様にて事業所票、住居票、ケース票の回答を 1 ファイルに取りまとめ頂き、ファイル名を「事業所 ID (半角 10 桁) 事業所名」としてご送付頂きますようお願い申し上げます。

(例) 事業所番号が「1234567890」、事業所名が「PwC グループホーム」の場合、ファイル名は「1234567890PwC グループホーム」としてください。

職員の皆様におかれましては、通常業務でご多忙を極めるところ更なるお手数をおかけしますこと大変恐縮でございますが、お力添え頂けますようよろしくお願い申し上げます。

以上

【調査票の返送先・調査に関するお問い合わせ先】

株式会社リサーチワークス

TEL: 03-6822-7508 (平日午前 10 時～12 時／午後 1 時～5 時)

Mail: mhlw231gh@researchworks.co.jp

【調査実施主体】

PwC コンサルティング合同会社 公共事業部

「グループホームの運営及び支援内容等の実態把握のための調査研究」事務局
担当：諏訪なおい、植村綾子、岸香織、東海林崇、山尾佳則

〒100-0004

東京都千代田区大手町 1-2-1 Otemachi One タワー 19 階

調査項目の全体像

各調査票（①事業所票、②住居票、③ケース票）の構成及び主な調査項目は以下のとおりです。

調査票	設問の分類	主な調査項目
①事業所票	I.事業所全体の情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所 ID（既存の 10 桁の事業所番号） ・ 貴事業所の基本情報（所在地・法人格・類型等） ・ 利用者及び職員の人数、空室の状況 等
	II.支援の質の確保の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所が設置する協議会等の有無 ・ 市区町村（自立支援）協議会等への運営状況の報告・評価の実施有無 ・ 第三者による外部評価の実施有無 ・ その他支援の質の確保・向上に向けた取組等
	III.個人単位ヘルパー（区分 4 以上の特例）及び受託居宅介護の利用について	<p>【介護サービス包括型／日中サービス支援型事業所のみ回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人単位ヘルパー（区分 4 以上の特例）の利用有無とその課題等 <p>【外部サービス利用型事業所のみ回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受託居宅介護サービスの利用有無とその課題等
	IV.退居者の情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 2 年度中の退居者の情報 ・ （属性情報・入居期間・退居先・退居後の支援状況）
②住居票	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定員数、利用者数、住まいの形態、人員配置の概況 等
③ケース票	I.利用者の属性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の年齢、性別、障害の状況、入居年数、入居前の住まい、日中活動の状況等
	II.支援の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日中（夜間以外）及び夜間（午後 10 時～午前 5 時）の対面・非対面での支援の状況
	III.支援の内容（日中サービス支援型のみ）	<p>【日中サービス支援型事業所のみ回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日中をグループホームで過ごす頻度、主な過ごし方 等
	IV.一人暮らし等の実現可能性とそのため の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の一人暮らし等の実現可能性及びその際の課題 ・ 一人暮らし等に向けた支援の実施状況 等

調査票への回答にあたっては、以下 3 点にご留意頂きますようお願い致します。

1. 住居 ID の作成と紐づけ

「②住居票」の回答の際に、住居 ID（001,002,003…）と住居名を紐つけて回答頂きます。「②住居票」上で作成した住居 ID を、「①事業所票（IV 退居者の情報）」及び「③ケース票」の該当欄にもご記入頂きます。

2. 利用者 ID の作成と保管

「利用者 ID 管理シート」において利用者 ID（001,002,003…）と利用者名を紐つけた一覧を作成頂きます。この一覧をもとに、「③ケース票」において利用者 ID ごとの情報を回答頂きます。なお、「利用者 ID 管理シート」の提出は不要ですが、貴事業所にて令和 4 年 3 月末まで厳重に保管頂きますようお願い致します。（下記の「利用者調査」にご協力頂く場合にも利用者 ID 情報が必要になります。）

3. 利用者調査へのご協力のお願い

「利用者調査」にご協力頂けるグループホーム事業所の利用者の中から無作為抽出を行い、調査対象に選ばれた利用者の方に「利用者調査」へのご協力をお願いいたく考えております。

詳細については添付の調査票の「記入方法」シートをご確認頂き、「利用者調査」にご協力頂ける場合は事業所の住所とメールアドレスをご記入頂きますようお願い致します。